

<目標分野> ※該当するものに全て✓

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化 ✓
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防 ✓
- ③ 自然と体を動かしてしまふ「楽しいまち」への転換 ✓

<目標内容>

富士山・箱根の自然環境、標高の高さ等を活用した「富士山麓のスポーツのまち“すその”」の実現

- 【具体目標】
- ①スポーツツーリズム事業による経済波及効果の拡大（今後4年間で現状値の1.5倍）
 - ②スポーツを目的とした観光交流客数の増加、滞在型観光への転換、地域の魅力発信強化

<PRポイント>

【地理的環境】首都圏から100km圏内のアクセス、富士山・箱根外輪山といった世界に誇る自然環境を活かした「田園未来都市すその」ならではのスポーツツーリズム事業を展開

【スポーツ×（かける）●●でまちづくり】スポーツ合宿誘致、スポーツイベント開催・誘致、スポーツ医科学実証実験、アスリート食など、スポーツをキーワードに交流人口・関係人口の創出、経済効果の拡大、健康づくりを推進

<概要> 計画期間：～令和7年3月31日

<現状・課題>

- ・富士山麓のスポーツ合宿の地としての認知度向上及び他地域との差別化が必要。
- ・スポーツ合宿の経済波及効果を拡大させるため、宿泊業だけでなく、**他業種も含めた仕組みづくり**が課題。
- ・陸上以外の合宿誘致、富士山麓や箱根の自然環境を生かしたアウトドアスポーツへの展開といった**多角化**が必要。

<総合的な取組内容>

第5次裾野市総合計画「地域資源を活用した魅力あふれるまち」

～地域が潤う観光まちづくりの推進！！～

<具体的事業>

■裾野式「準高地トレーニング」合宿誘致の推進

裾野式①医科学：準高地のトレーニング効果を**医科学的に検証した実証実験データ**を活用したスポーツ合宿誘致を推進。

裾野式②アプリ：準高地トレーニングアプリ「S-SPO」の提供

裾野式③アスリート飯：大学×実業団と共同で「**すその頂飯**」を開発。市内飲食店等にて提供。食事面からもサポート！

裾野式④「S-Station」：スポーツ愛好家立ち寄りスポット設置

■アウトドアスポーツへの展開

富士山・箱根の自然環境を生かしたトレラン、トレッキング、サイクリング等を活用した更なる誘致・誘客を図る。



<継続的な取組を確保できる体制（図）>

裾野市スポーツツーリズム推進協議会がスポーツツーリズム事業を推進しています。



各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先
産業部産業振興課
教育委員会生涯学習課
 - 地方スポーツ推進計画
第2期裾野市スポーツ推進計画
 - 地方版総合戦略
裾野市第5次総合計画
 - 地域スポーツコミッション
裾野市スポーツツーリズム推進協議会(S-SPO)
- <裾野市公式HP>
- <S-SPO公式HP>